

腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）  
の施設基準に係る届出書添付書類

1 届出種別 ・新規届出（実績期間    年    月～    年    月） ・再度の届出（実績期間    年    月～    年    月）				
2 当該医療機関における直腸切除・切断術又は腹腔鏡下直腸切除・切断術の年間実施症例数  <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">例</div> そのうち、腹腔鏡下直腸切除・切断術の年間実施症例数  <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">例</div>				
3 標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）  <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">科 科 科 科</div>				
4 外科又は消化器外科の常勤医師の氏名等（外科又は消化器外科について5年以上の経験を有する者が2名以上、そのうち10年以上の経験を有する者が1名以上）	常勤医師の氏名	勤務時間	診療科名	当該診療科の経験年数
		時間		年
		時間		年
		時間		年
5 緊急手術が可能な体制（ 有 ・ 無 ）				
6 常勤の臨床工学技士の氏名				
7 保守管理の計画（ 有 ・ 無 ）				

[記載上の注意]

- 1 「1」は特掲診療料施設基準通知第2の4の（3）に定めるところによるものであること。
- 2 「2」の腹腔鏡下直腸切除・切断術については、腹腔鏡下直腸切除・切断術（内視鏡手術用支援機器を用いる場合）を含めても差し支えない。
- 3 「3」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。
- 4 「2」については、当該症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添2の様式52により添付すること。
- 5 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。